

第四次明日香村整備計画の進捗 状況について

第四次明日香村整備計画の基本理念・方向性

I 歴史展示の推進

我が国の古代国家体制が形成された地である明日香の歴史を、誰もが体感・回想できるよう歴史展示の推進を図る

・平成22年3月に奈良県が策定した「明日香における歴史展示等のあり方基本方針」に基づき、明日香の歴史展示を推進する。



例) 遺跡の整備

II 歴史的風土の維持・向上

歴史的文化遺産と周辺環境が一体となった他に類例を見ない貴重な明日香の歴史的風土の維持・向上を図る

・明日香に相応しい景観の形成や、景観阻害要因の改善等により、歴史的風土を良好な形で後世に伝える。



例) 景観阻害要因の改善

III 地域活力の向上

「歴史展示」及び「歴史的風土」を活かし、「農」空間の維持・再生や観光・交流振興等の取り組みを進め、明日香村の地域活力向上を図る

・販路拡大等による農林業の活性化や、歴史展示の推進による明日香の魅力発信など観光振興を図るとともに、定住人口の確保にも取り組むなど、地域活力の向上を図る。



例) 農林業の充実

IV 生活環境基盤整備の推進

地域活力を支える生活環境基盤整備の推進を図る。

・引き続き道路、河川、都市公園、下水道等の整備を進め、安全、安心して暮らせる豊かな生活環境の整備に取り組む。



例) 河川の整備

万葉文化館のリニューアルは未着手であるが、講座の開催や観光コンシェルジュの設置などで機能を強化している。歴史の総合展示施設としての充実化と飛鳥資料館、キトラ体験館との連携が求められる。

計画内容

歴史展示の拠点施設整備

- 歴史の総合展示施設の整備
- 明日香歴史探訪の総合案内機能の付加
- 中南和地域に関する観光情報発信機能の強化
- 県立万葉文化館、飛鳥資料館、体験学習館（国営公園キトラ地区）の役割分担と相互連携

現在の状況

■万葉文化館の活用（進捗率0.1%）

- 施設のリニューアル事業は未着手
- 万葉文化館において「歴史」をテーマとした講座を毎月開催
- 館内に観光コンシェルジュを配置し、地域の観光振興を強化
- 体験学習館（国営公園キトラ地区）は整備中。

評価

●成果、効果 ▼課題

- ▼ 万葉文化館を「歴史の総合展示施設」とするための再整備。
- ▼ 歴史展示の基本方針（H22、奈良県）のフォロー。
- ▼ 歴史展示における、国・県・村など関係主体間の連携強化。
- ▼ 万葉文化館、飛鳥資料館、キトラ体験館の役割分担の明確化。



万葉文化館



万葉文化館における講座の状況



キトラ体験学習館の整備イメージ

飛鳥京跡苑池や飛鳥宮跡、牽牛子塚古墳の整備などの整備が進められている。さらなる推進に向け、飛鳥宮跡中心部の整備等について検討が求められる。

計画内容	現在の状況	評価
<p>遺跡の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 飛鳥京跡苑池の整備 ● 飛鳥川の整備 ● 飛鳥浄御原宮正殿等の整備に向けた検討 ● 真弓罐子塚古墳、牽牛子塚古墳の公有化及び整備 	<p>■ 史跡等の整備(進捗率34.0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 飛鳥京跡苑池 史跡の88%を公有化 ■ 飛鳥京跡苑池 南池の発掘調査をほぼ終了 ■ 飛鳥京跡苑池 保存整備・活用検討委員会を設置し、基本計画の作成 ■ 飛鳥川の河川改修は未着手 ■ 牽牛子塚古墳等整備基本構想策定(H25年度) ■ 牽牛子塚古墳 史跡追加指定11,160.8㎡(H25年度) □ 飛鳥浄御原宮正殿等の検討組織の立ち上げ(村事業) 	<p>● 成果、効果 ▼ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本物の歴史資源を活用した取り組みである「飛鳥京跡苑池」の整備は、平成26年度より史跡整備の着工予定。 ● その他の各史跡についても発掘調査及び現地見学会を計画的に推進するなど概ね順調に進捗。 ● 飛鳥宮跡・牽牛子塚古墳の整備に向けた検討の進展。 ▼ 飛鳥宮跡中心部(飛鳥浄御原宮正殿等)における整備に向けた検討。



飛鳥京跡苑池南池発掘状況



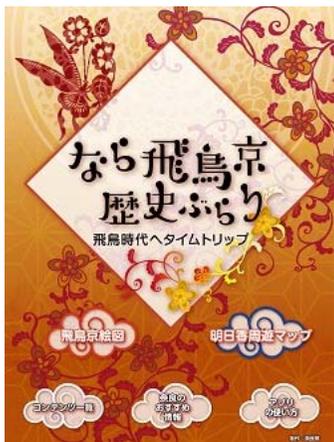
飛鳥京跡苑池イメージ図(奈良県立橿原考古学研究所作成)

CG映像や携帯端末アプリケーションの制作などソフト面でも歴史展示に関する取り組みが進められており、新たな歴史解説・案内が実現されているが、さらなる充実化が求められる。

計画内容

寺院・遺跡等における歴史展示

- 村内の寺院や遺跡など資産価値の理解を深める
- コンピュータグラフィックスの積極的な活用と解説の充実化



携帯アプリ：なら飛鳥京歴史ぶらり

現在の状況

■ 歴史展示解説板の整備 (進捗率50.6%)

- 歴史展示解説板の設置は未着手（世界遺産登録の進捗を勘案）
- 携帯端末を活用した歴史展示コンテンツの制作・普及
- CG映像による復元、DVD副読本の配布（交付金事業）



CG映像による復元

評価

● 成果、効果 ▼ 課題

- 地中に埋もれた遺構を分かりやすく体感できるようコンピュータグラフィックスによる復元映像や施設利用方法、築造過程の再現。
- GPS機能を活用した携帯端末アプリケーションによる明日香村の新たな歴史解説・案内の実現。
- 我が国の古代国家体制が形成された地である明日香の歴史を、誰もが体感・回想できる歴史展示を推進している。

発掘調査が進められ、随時現地見学会や説明会、講演会等が開催されているが、国・県・村の関係機関が連携を強化して調査を進めることが求められる。

計画内容

埋蔵文化財の計画的発掘

- 計画的な発掘調査の推進
- 国・県・村三者の関係機関による連携の強化による計画的な発掘調査体制の確立
- 発掘成果を国民に分かりやすく報告する機会等の創出

現在の状況

■遺跡範囲の確認調査(進捗率27.9%)

- 調査により飛鳥京跡の範囲や概要が徐々に判明
- 平成22～24年度の発掘調査実績
 - 飛鳥西方遺跡 794㎡
 - 川原寺裏山遺跡 42㎡
 - 牽牛子塚古墳・越塚御門古墳 192㎡
 - 住宅等の開発 362㎡
 - その他公共事業 3,253㎡
- 各発掘調査における現地見学会・現地説明会を開催(毎年)
- 発掘調査研究紀要の発行、講演会の開催(交付金事業)

評価

●成果、効果 ▼課題

- ▼ 発掘調査推進における、国・県・村など関係主体間の連携強化。
- ▼ 飛鳥宮跡中心部における整備に向けた検討。
- ▼ 高松塚古墳壁画の今後の保存・公開展示に関する検討。



飛鳥京跡苑池(H11発掘説明会の様子)



講演会の様子

景観計画(村全体+4集落)の策定などの一定の成果がみられるが、企業・ボランティアの受入態勢の構築や集落単位の景観計画の普及、伝統的な神事・祭礼の担い手育成などの課題が残る。

計画内容

明日香に相応しい景観の形成

- 景観法に基づく明日香村景観計画と明日香村景観条例の策定
- 村民の景観に対する共通認識の醸成
- 住民参画の推進、企業やボランティアなど「新たな公」との連携
- 里山や河川景観の保全活動を促進



建築物等の修景補助

現在の状況

以下、交付金事業

- 明日香村景観条例、明日香村景観計画を策定
- 大字ごとの景観計画の策定を推進(4大字)
- 建築物・工作物の修景補助
- 大字管理組合の清掃美化・啓発活動への支援
- ボランティアによる里山・竹林・河川・古道・農地等の整備



ボランティアによる景観形成

評価

● 成果、効果 ▼ 課題

- 各種の施策実施により、村民の景観に対する意識の向上が図られるとともに、村民の理解と協力の下、きめ細やかな景観形成を実施。
- ▼ 集落単位の景観計画が、村内全域における成果にはつながっていない。
- 「新たな公」であるNPO団体・企業・大学等の景観ボランティア活動も展開され、明日香村に相応しい歴史的風土の保存に寄与。
- ▼ 企業・ボランティア団体が参画しやすい受け入れ体制の整備が必要。
- ▼ 神事や祭りなど歴史的風土を守る上で重要な活動の継続が、高齢化などにより難しくなっている。

生コンプラントの撤去や無電柱化の推進(一部地区)などの成果がみられ、にぎわいの街(岡地区)の無電柱化に向けて事業が継続して取り組まれている。

計画内容	現在の状況	評価
------	-------	----

景観阻害要因の改善

- 景観阻害要因の撤去を含めた行政の積極的な対応
- 集落内道路等の美装化や無電柱化を推進

■景観阻害物件の除去、無電柱化の推進(進捗率33.8%)

- 長年の懸案であった景観阻害物件のコンクリートプラントを除却
- にぎわいの街(岡地区)の無電柱化の推進

●成果、効果 ▼課題

- 生コンプラントの撤去による景観阻害要因の除却。
- 無電柱化の推進による景観阻害要因の除却。



道の両側に電柱のある道路



無電柱化
←島庄地区
川原地区→



景観阻害要因の改善
生コンプラント撤去後の状況

古都法に基づく土地の買入れが進み、60ha以上が県有地として管理されており、草刈りや樹木剪定などが年2回実施されている。

計画内容

古都保存法買入地の適正管理

- 古都保存法に基づく土地の買入
- 農地再生や里山整備など、地域の実情に応じたきめ細かな買入地の管理活用方策の実施

現在の状況

■土地の買入れと管理 (進捗率39.8%)

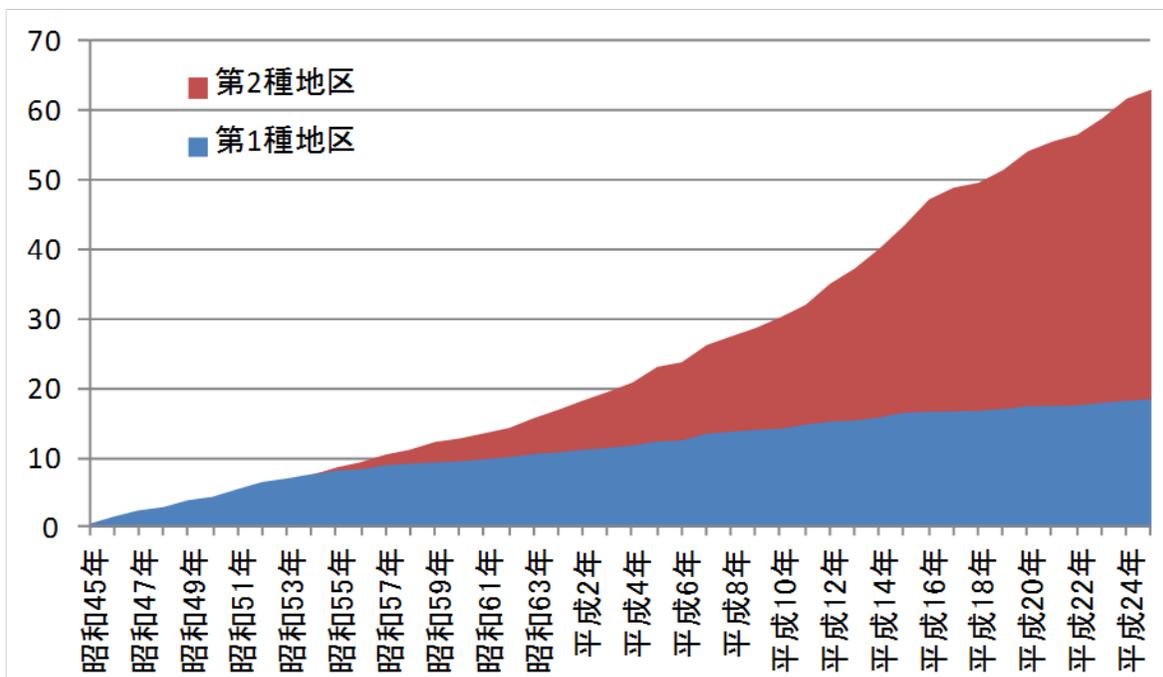
- 買入地、約63ha (H25年度末)
- 年2回の草刈及び樹木剪定
- 地元要望に基づく景観整備

評価

●成果、効果 ▼課題

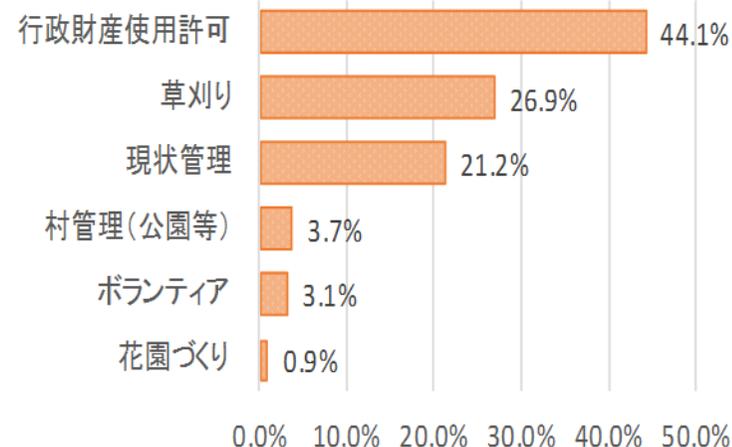
- 古都法に基づく土地買入れは、買入れの申し出から2年前後で買入れに至っており、概ね順調に進捗。
- 買入地の約44%が農地として維持・活用されている。

(ha)



買入地の管理形態 (面積ベース)

古都保存法買入地 約63ha (H26.3現在)



ほ場整備や鳥獣害防止柵の設置など農業基盤の整備に加え、間伐・下刈などの森林整備が進められているが、農林業の充実に向けたさらなる取り組みが求められる。

① 明日香を支える「農」の維持・再生

計画内容	現在の状況	評価
<p>農林業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業の生産性向上と耕作放棄の未然防止を図るための基盤整備 鳥獣害防止柵の設置等 森林整備や路網整備等の推進 	<p>■ 農業基盤と森林の整備(進捗率32.6%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ほ場整備(阪田地区、阿部山地区)、鳥獣害防止柵の設置等 間伐、下刈、抜伐、枝打 □ 堆肥の利用促進(交付金事業) 	<p>● 成果、効果 ▼ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 村内全域での鳥獣害防止柵の設置。



圃場整備 (阪田地区)



乳牛が排泄した糞尿は、畜舎内で敷料(製材業者から購入したおがくず)に吸着させ、搬出して発酵処理施設で堆肥化処理を行い、戻し堆肥として再利用



堆肥の利用促進

農家のみなさまへ

農業の基本は土づくりです

土づくりのために堆肥を利用しましょう

堆肥を利用することにより、土の性質が変わり、根の張りやすい土壌環境になります。穂の張り良くなるとう作物の生長も当然良くなり、良食生産につながります。

明日香村堆肥利用組合は、良質な牛糞おがくず堆肥を提供します

堆肥を使用することによる利点

- おがくずで、通気性が良く、保水性、排水性などに優れた土壌ができる。
- 土壌の酸性化を遅くすることができる。
- 肥料の浸透を促し、根の伸長を活性化させる。

堆肥利用方法

散布時期 散布量 10アール当たり2～4トン

お申込み・お問い合わせ

TEL/FAX 0744-54-5670

農産物直売所・加工所が開設され、加工品の開発や集落営農組織の活動支援を通じて生産性・生産意欲が高まっているが、農の担い手不足は深刻な状況であり、高齢化による耕作放棄地の増加が懸念される。

① 明日香を支える「農」の維持・再生

計画内容	現在の状況	評価
------	-------	----

耕作放棄地等への対応

- 担い手確保のための集落営農の推進、新規就農者の誘導・育成
- 明日香ブランドの確立・普及を目指した特産品開発への支援
- 直売施設、加工施設、堆肥施設等の整備と6次産業化の推進
- 農地再生や竹林整備・里山整備など、耕作放棄地の解消

■所得と意欲の向上 (進捗率48.3%)

- 農商工観連携拠点「明日香夢の旬菜館」H25.7月オープン
- 農林商工産物施設の整備、環境保全型農業事業は未着手
- 特産品開発支援、飛鳥ブランドのPR等（交付金事業）
- 竹林整備、荒廃農地の回復、遊休農地の活用（交付金事業）

●成果、効果 ▼課題

- 新規就農推進のための規制緩和や支援。
- 集落営農組織への活動支援。
- ▼ 「農」の担い手不足が深刻。
- ▼ 高齢化による耕作放棄地の増加がさらに加速することが予想される。
- 地元農産物を活用したドレッシングやレトルト食品などの加工品開発支援。
- 農産物加工所「明日香夢の旬菜館」の開設と6次産業化の推進。
- 農業の生産性の向上及び耕作放棄地の解消のための取り組みを推進。



明日香夢の旬菜館



飛鳥ブランドの普及



遊休農地の解消

オーナー制度の運営や農家民泊を通じて都市住民との交流に取り組んでいるが、定住に結びつくような明日香らしい「住まい方」の提案や定住に対する優遇策などが求められる。

① 明日香を支える「農」の維持・再生

計画内容

都市住民との交流の推進

- オーナー制度等の推進
- 農園付き滞在施設の整備
- 農村体験宿泊交流施設の整備
- 果樹加工体験施設等の整備

現在の状況

■ 交流型農業推進(進捗率11.5%)

- 阪田地区基盤整備事業完了(平成24年度) 真弓・地ノ窪・橘地区は調整・検討中
- 神奈備の郷活性化事業は河川整備の進捗を勘案し調整
- オーナー制度の運営、情報誌発行(交付金事業)

評価

● 成果、効果 ▼ 課題

- 棚田のオーナー制度のほか一本木オーナーなど新たな制度の追加による都市住民との交流の一層の推進。
- 農家民泊の推進。
- ▼ 明日香らしい住まい方など定住促進策との連携も不十分。
- ▼ 交流に必要な地域スタッフの確保が必要。



農業振興・村づくりの機関紙



オーナー制度



うまし酒オーナー 餅つき大会

観光ナビシステムや観光ポータルサイトの構築などによって観光・交流の創出が図られているが、発信する情報の内容・方法などをさらに洗練させることが求められている。

② 観光・交流の振興

計画内容	現在の状況	評価
------	-------	----

明日香の魅力発信

- 万葉文化館における観光情報発信機能、情報発信機能の強化
- 案内サインや解説板の外国語併記
- 観光ボランティアガイドの育成
- 飛鳥まるとと図書・資料館の整備

■ 施設、標識等の整備 (進捗率8.4%)

- 図解標識を7基設置
- 案内板の新設・修繕・撤去
- 飛鳥まるとと図書・資料館は未着手
- あすかナビの開発 (交付金事業)

● 成果、効果 ▼ 課題

- 観光ポータルサイトの構築。
- 観光ナビシステム「あすかナビ」による明日香の魅力発信の強化。
- ▼ 「みえる化」に対応した情報発信など、魅力的な情報発信を行うことで、国内外の旅行者にとって分かりやすいHPの内容や見せ方を工夫する必要がある。



あすかナビ

観光ボランティアガイド

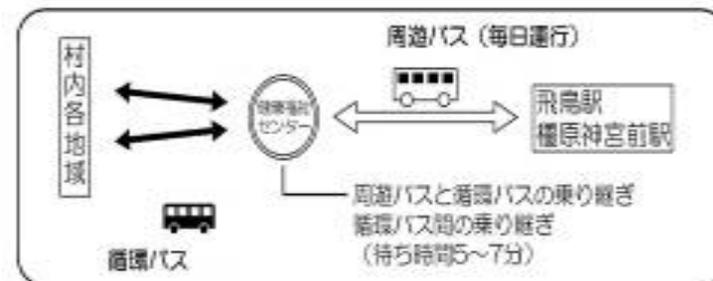
周遊バスの運行、自転車歩行者道の整備など観光基盤の整備が行われているが、観光周遊の利便性を向上させ、魅力を向上させることが求められている。

② 観光・交流の振興

計画内容	現在の状況	評価
<p>観光基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 周遊バス運行の確保 レンタサイクル、徒歩へ誘導するためのシステム構築 自転車・歩行空間の整備 	<p>■道路の整備等(進捗率8.9%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 県道 野口平田線 全体事業区間をすべて供用 ■ 自転車歩行者道の自然色舗装等を実施 □ かめバスの運行（交付金事業） 	<p>●成果、効果 ▼課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 主要観光スポットを周遊するバス運行。 ▼ 村内の公共交通について、観光周遊の観点からの利便性の向上、EV車などを活用した環境に配慮した交通手段の確保が必要。



かめバスの運行



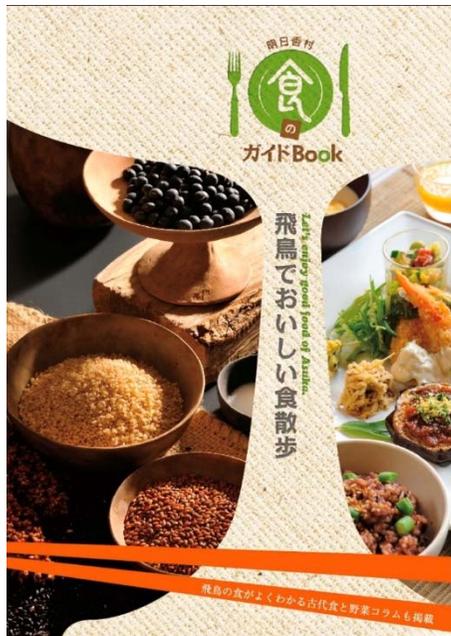
観光イベントの開催などによって観光・交流の振興が図られているが、体験メニューの内容・方法などをさらに洗練させ、「明日香らしさ」を盛り込むことが求められている。

② 観光・交流の振興

計画内容

にぎわいの拠点形成

- 商業施設の立地誘導
- 無電柱化や美舗装など街並み修景
- 観光イベントの開催



食のガイドブックの発行

現在の状況

■ 無電柱化等(進捗率30.8%)

- にぎわいの街(岡地区)の無電柱化の推進
 - イベント開催、パンフレット作成等(交付金事業)
 - チャレンジショップの設置(交付金事業)



観光イベントの開催

評価

● 成果、効果

▼ 課題

- 未利用の公共施設や民家などの再活用による商業施設の立地誘導。
- 文化財資産を活かした観光イベントの実施による、にぎわいの拠点形成。
- ▼ 歴史体験、農業体験、生活体験が出来る明日香らしい体験メニューの充実が必要。



チャレンジショップの設置

農家民泊と教育旅行の推進などによって観光・交流の振興が図られているが、宿泊施設の誘致や整備が進んでおらず、宿泊観光に向けた一層の取り組みが求められる。

② 観光・交流の振興

計画内容	現在の状況	評価
<p>宿泊観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 県、村が連携した宿泊施設の誘致 奥明日香の神奈備の郷における農村体験宿泊交流施設の整備 	<p>■ 神奈備の郷活性化事業 (進捗率0.0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 検討中 □ 農家民泊の推進 (村事業) 	<p>● 成果、効果 ▼ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 農家民泊の推進によるインバウンドや教育旅行の誘致など宿泊観光の推進。



農家民泊の体験プログラム

空き家バンクシステムの活用による空き家の有効活用や、市街化調整区域の規制緩和による新たな住宅整備などの効果があるものの、人口減少と空き家増加の傾向が続いており、明日香での住まい方を実現するための支援策が求められている。

③ 住みたくなる村づくり

計画内容

- 空き家バンクシステムを活用
- 空き家の情報収集や空き家の活用に対する啓発などの定住促進
- 村民が安全に快適な生活ができる環境整備
- 「農」「文化財」「景観」を活用した観光振興や産業誘致

現在の状況

- 空き家バンクシステムの運営（交付金事業）
- 利用希望者 263名
 - 登録物件 15件
 - 都市計画法第34条第11号地区を3地区指定（県）

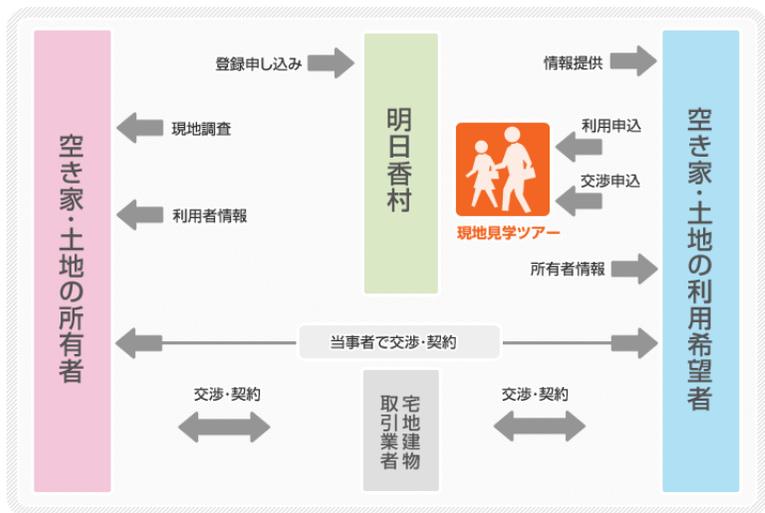
評価

● 成果、効果

- 空き家・土地情報バンクシステムの充実、空き家の店舗利用。
- 都市計画法第34条第11号地区の活用などによる市街化調整区域の空閑地利用。

▼ 課題

- ▼ 人口減少は依然として進んでおり、今後更なる空き家の増加が想定される。
- ▼ 新規就農や観光産業への従事などと連携した住まいの提供。
- ▼ 若者の人口流出の増大に対し、子どもを産みやすく育てやすい環境づくり。



空き家・土地情報バンク制度の仕組み



空き家バンクの物件

IV 生活環境基盤整備の推進

住民生活の利便性、快適性の向上を目指し、健康で豊かな日々の生活を送ることができるよう、歴史的風土との調和に配慮し、引き続き道路・河川・都市公園等の生活基盤の整備を進めるとともに、安全・安心に暮らせる豊かな生活環境の整備に取り組む。

計画内容

道路の整備

- 住民生活の利便の向上及び交通安全の確保
- 観光来訪者等を円滑に誘導するための幅員狭隘区間の解消
- 広域的な道路ネットワーク、生活道路ネットワークの形成

河川の整備

- 飛鳥川の洪水調整効果を有する河川整備
- その他の河川の改修による治水安全度の向上

現在の状況

■道路の整備(進捗率7.8%)

- 県道野口平田線の全体事業区間をすべて供用
- 自転車歩行車道の自然色舗装等を実施
- 都市計画道路桧前線、県道桜井明日香吉野線、多武峰見瀬線は関係機関と協議中
- 村道地ノ窪線は事業継続中

■河川の改修等(進捗率40.8%)

- 飛鳥川の遊水部2箇所が整備完了
- 平田川の護岸詳細設計及び最下流の取水井堰の設計が完了

評価

●成果、効果 ▼課題

- 県道野口平田線の開通。
- ▼ 県道桜井明日香吉野線など文化財・景観配慮のための協議に時間を要しているものがあり、協議の進展が必要。
- 飛鳥川 神奈備の郷・川づくり事業、平田川の改修。
- ▼ 飛鳥川下流の多自然護岸工と植栽の実施
- ▼ 戒外川の河川改修



県道桜井明日香吉野線 [石舞台付近]



県道野口平田線



飛鳥川神奈備の郷・川づくり事業 (整備中)17

IV 生活環境基盤整備の推進

計画内容

現在の状況

評価

上水道、下水道の整備

- 下水道整備及び合併浄化槽の整備
- 既存簡易水道の上水道への統合
- 下水道及び上水道の耐震化及び老朽化に対応した整備

■上下水道等の整備(進捗率41.5%)

- 特定環境保全公共下水道の事業認可の約74%が整備済
- 高機能の配水池整備により、災害時の備蓄水量の確保、老朽化の改善
- 簡易水道施設の老朽化に対応
- 奥飛鳥の宿泊施設設置に向けて、必要となる安定的なライフラインを確保

●成果、効果 ▼課題

- 栢森簡易水道の上水道への統合。
- 下水道施設の整備、配水池の築造。

都市公園の整備

- 村民がスポーツやレクリエーションを楽しめ、健康増進・生涯学習に寄与する公園整備

■明日香村近隣公園の整備(進捗率80.6%)

- 公園施設オープン(平成25年度11月)

- 明日香村近隣公園の完成。



明日香村近隣公園

消防施設等の整備

- 防火水槽の整備
- 防災行政無線のデジタル化
- 大規模災害を想定した防災拠点施設の整備

■消防施設、設備等の整備(進捗率8.0%)

- 防火水槽を4箇所設置
- 消防ポンプ車1台、軽四輪小型可搬ポンプ車1台の整備
- 防災行政無線のデジタル化(H26予定)

- 防火水槽の設置、消防ポンプ車の更新。
- ▼ 防災意識の向上に向けた取り組み。

IV 生活環境基盤整備の推進

計画内容

厚生施設の整備

- 明日香村健康福祉センターを憩いの場として活用できるようにリニューアル
- ごみ処理施設の大規模な基幹的工事を実施

教育施設の整備

- 幼稚園・小学校・中学校一貫教育の推進と学校施設の改修
- 明日香養護学校の耐震補強工事
- ふるさとを愛する心と豊かな文化を育むための社会教育を推進
- 飛鳥まるごと図書・資料館の整備

現在の状況

■施設のリニューアル、改修等(進捗率22.4%)

- 健康福祉センターの機能の再構築に向けて検討中
- クリーンセンターは小規模な改修工事を継続

■一貫教育の推進と施設整備(進捗率36.6%)

- 一貫教育推進委員会を中心に、言語力部門・英語部門・郷土学習部門など各部門を設置
- 明日香養護学校の耐震化が必要な3棟のうち、2棟の補強工事を実施
- 飛鳥まるごと図書・資料館の整備は未着手
 - 小中学生の飛鳥文化学習(交付金事業)
 - 伝承芸能の保存・継承(交付金事業)

評価

●成果、効果 ▼課題

- ▼ 健康福祉センターリニューアルに向けた取り組み。
- ▼ クリーンセンターの大規模改修に向けた検討。
- 明日香養護学校の耐震化の進捗。
- 幼稚園から中学校卒業までの連続性のある教育が一部実現。
- ▼ 飛鳥まるごと図書・資料館の整備に向けた取り組み。



ごみ処理施設リニューアル [畑]



明日香小学校改修 [橋]



小学生の飛鳥文化学習